広域観光連携福岡糸島多言語解説整備事業

(西日本広域観光連携文化財活用糸島推進協議会)

キーワード

- ①QRコードを活用した多言語文化財 紹介システム
- ②WEBマップシステム
- ③多言語翻訳チャット など



導入事例



芥屋の大門 (国天然記念物)

木造千手観音立像 (国重要文化財)





木造清賀上人坐像 (国重要文化財)

概要、特徵

(文章、画像を用いたフリーフォーマット)

福岡県糸島市は近年訪日外国人が増加傾向にある。 本事業により多言語解説整備を行うことで訪日外国 人の誘客拡大につなげていくため下記の取り組みを 実施。

- (1)多言語翻訳システムの導入
- (2)先端技術を駆使した多言語看板整備
- (3)多言語パンフレット
- (4)多言語対応HP作成
- (5)翻訳に取り組んだ。

※翻訳は英・中(繁体・簡体)の二か国語

アピールポイント

(文章、画像を用いたフリーフォーマット)

糸島市内の文化財11ヵ所に設置されたQRコードを外 国人観光客自身のスマートフォンから読み込むと、自らの 母国語で解説文が閲覧できる。より深く知りたいことがあっ た場合は、多言語翻訳チャットを使って観光客の母国語 でお問い合わせが可能。

さらに、16言語の検索エンジンに最適化された「トラベル チャンネル」を搭載したポータルサイトにこれらの情報を集 約することで、

世界各国の旅マエ旅行客へのアプローチを実現。

担当者連絡先 社名: 西日本広域観光連携文化財活用糸島推進協議会住所: 福岡県 糸島市志摩久家21-4

電話:092-332-8507 担当:吉川直子